

2020 年度

エコアクション21

環境経営活動レポート



本社工場

第2工場 (プレスステーション)

対象期間：2020年3月～2021年2月

2021年6月1日発行

川辺産業株式会社

<http://www.kwabesangyo.co.jp/>

【 目 次 】

表 紙.....1

目 次.....2

1. 事業概要.....3

 1) 事業者名及び代表者名.....3

 2) 所在地.....3

 3) 責任者及び事務局.....3

 4) 連絡先.....3

 5) 事業活動の内容.....3

 6) 取組登録範囲.....3

 7) 認証登録範囲.....3

 8) 事業規模.....3

 9) EA-21推進組織図.....4

2. 環境方針.....4

3. 環境負荷の調査結果.....5

4. 環境目標.....6

5. 取組み内容と取組み結果の評価【目標と実績】..... 7～9

6. 環境保全取組実施率の向上.....10

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無.....11

8. 代表者による評価と見直し.....12

9. 次年度取組内容.....12

1. 事業概要

1) 事業者名及び代表者名

川辺産業株式会社
代表取締役社長 鹿討 康弘

2) 所在地

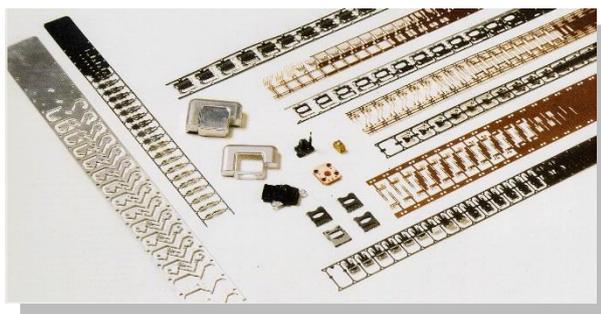
本社 〒025-0015
岩手県花巻市東 12 丁目第 19 地割 10 番地 6
プレスステーション
〒025-0015
岩手県花巻市東 12 丁目第 17 地割 38 番地 4

3) 環境管理責任者及び事務局

EA-21 責任者 : 本社 金型課長 八重樫 聡
EA-21 事務局 : プレスステーション 製造課長 菊池 吉弘

4) 連絡先

連絡担当者: 八重樫 聡 (EA21 責任者)
TEL : 0198-22-4119
FAX : 0198-24-6113
E-mail : info@kawabesangyo.co.jp
URL : http://www.kawabesangyo.co.jp/



5) 事業活動の内容

- ・精密金型設計製作
- ・治工具製作、プレス加工

6) 適用事業範囲

適用事業場の所在地と主要業務内容は以下の通り

本 社 : 岩手県花巻市東 12 丁目第 19 地割 10 番地 6

- ・プレス金型の設計製作、各種精密治工具製作

プレスステーション: 岩手県花巻市東 12 丁目 17 地割 38 番地 4

- ・精密プレス部品加工

7) 認証登録範囲 全社・全組織・全事業活動

8) 事業規模

活動規模	単位	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
生産量	t	22.360	31.737	26.060	20.254	16.681	43.151
売上高	百万円	187.08	175.87	171.24	159.91	114.74	102.74
従業員	人	27	27	26	24	18.5	16.08
床面積	m ²	2276	2276	2276	2276	2276	2276
敷地面積	m ²	6450	6450	6450	6450	6450	6450

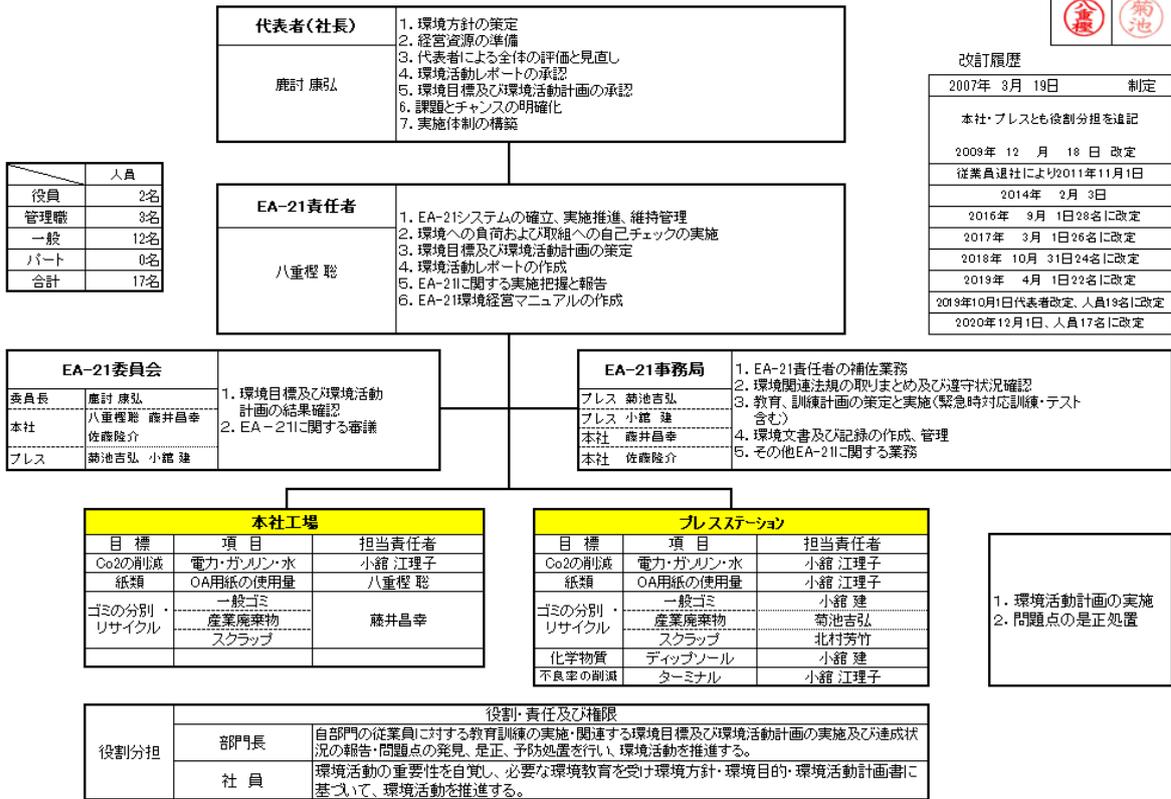
9) 推進組織図

川辺産業株式会社 EA-21推進組織図

川辺産業株式会社
文書番号:EA21-4
承認 作成

改訂履歴

2007年 3月 19日	制定
本社・プレスとも役割分担を記載	
2009年 12月 18日	改定
従業員退社により2011年11月1日	
2014年 2月 3日	
2016年 9月 1日	28名に改定
2017年 3月 1日	26名に改定
2018年 10月 31日	24名に改定
2019年 4月 1日	22名に改定
2019年10月1日	代表者改定、人員19名に改定
2020年12月1日	人員17名に改定



2. 環境経営方針

環境経営方針

I 基本方針

■環境に配慮した行動の推進

環境目的及び目標を定め計画に基づき、次の事項に取り組みます。

- ① 二酸化炭素排出量の削減、排水の削減
- ② 紙類の使用量の削減
- ③ 資源ゴミの分別・リサイクルの推進
- ④ 不良率の削減

■法規制の遵守

法規制を遵守し、環境汚染の防止や環境保全の継続的改善を図ります。

■社員の環境教育の推進

環境教育を通じて全社員に環境保全基本方針・スローガンを周知徹底し、継続・自発的な環境意識の向上を図ります。

■環境方針の公表

この環境方針は、全社員に周知徹底するとともに、社内外に公表します。

II 環境スローガン

「私たちは、地球環境保全の重要性を認識し

環境にやさしい企業活動を目指します。」



川辺産業株式会社は、岩手県のほぼ中央、緑豊かな自然環境に恵まれた北上平野に位置し、プレス加工品の生産を中心にした、事業活動において環境に配慮した生産活動の推進を通じて社会に貢献することを目指します。

2019年10月1日
川辺産業株式会社

取締役社長 鹿討 康弘

3. 環境負荷の調査結果と取組み状況まとめ 環境負荷削減の目標及び環境活動計画を策定するため、過去3年間の環境負荷実績の調査結果と3月に実施した環境への取組み状況まとめは下表の通りです。

環境への負荷の状況

環境への負荷		単位	2017年	2018年	2019年	2020年	
①温室効果ガス排出量	二酸化炭素	Kg-CO ₂	215,220.00	218,442.88	209,584.28	212,200.87	
		Kg-CO ₂	0	0	0	0	
		kg-CO ₂	0	0	0	0	
②廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	再利用	t	0	0	0	0
		再生利用	t	0.685	2.054	0.290	0.627
		熱回収	t	0	0	0	0
		単純焼却	t	1.604	1.069	0.749	0.789
		最終処分量	t	0.019	0.006	0.002	0.000
	産業廃棄物	再利用	t	0	0	0	0
		再生利用	t	48.840	46.003	34.851	34.785
		熱回収	t	1.059	0.534	0.694	0.726
		単純焼却	t	0.617	0	0	0
		最終処分量	t	0.464	0.072	0.045	0.014
総廃棄物排出量		t	53.281	49.741	36.631	36.941	
③-1総排水量	公共用水域	m ³	0	0	0	0	
	下水道	m ³	393.0	343.0	226.0	185.0	
③-2水使用量	上水	m ³	393.0	343.0	226.0	185.0	
	工業用水	m ³	0	0	0	0	
	地下水	m ³	0	0	0	0	
④化学物質使用量	洗浄液(n-プロピルブロマイド)	kg	900.00	1,018.50	873.00	1025.00	
	ニトロエタン	kg	18.00	21.00	18.00	20.00	
	洗浄液(エポキシブタン)	kg	9.00	10.50	9.00	7.00	
⑤エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	2,847,898	3,040,222	3,122,735	3,002,455	
	化石燃料	MJ	787,803	609,982	641,535	774,178	
	新エネルギー	MJ	0	0	0	0	
	その他	MJ	0	0	0	0	
⑥物質使用量	資源使用量	t	80.771	55.299	40.499	65.112	
	循環資源使用量	t	1.15	0.54	0.23	0.16	
⑦サイト内で循環的利用を 行っている物質等	利用された物質量	t	0	0	0	0	
	水の利用量	m ³	0	0	0	0	
⑧総製品生産量または 総商品販売量	製品生産量等	t	30.450	20.254	16.681	43.151	
	環境負荷低減に資する製品等	t	0	0	0	0	
	容器包装使用量	t	1.368	1.159	0.263	0.203	

○①温室効果ガス排出量（二酸化炭素）、②廃棄物排出量、③-1総排水量、④化学物質使用量は必須項目です。なお、総排水量の把握が困難な場合には、③-2水使用量が把握必須項目となります。

○各指標の値については次頁以降の集計結果を記入してください。

○⑧総製品生産量または総商品販売量について、「製品」は、工場等で製造された品物を意味し、「商品」は、売買の目的物としての品物を意味します。したがって「商品」には、「製品」や「サービス」等も含まれます。

4. 環境目標

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定いたしました。尚、目標設定の基準は2018年度(基準年度)のデータを使用しております。

1) 環境目標

取組み項目	環 境 目 標		
	2018年度の基準値と単位	2020年度目標	2021年度目標(中期目標)
1. 電気使用量の削減	2018年度電気使用量 25,773.33Kwh (月平均値)	2018年度基準値の2% (515.47KWh)削減 25,257.86Kwh	2018年度基準値の3% (773.190KWh)削減 25,000.13Kwh
2. 燃料使用量の削減	2018年度営業車燃料 (ガソリンの削減) 265.424L (月平均値)	2018年度基準値の2% (5.308L)削減 260.116L	2018年度基準値の3% (7.962L)削減 257.462L
3. OA用紙使用量の削減	2018年度OA用紙 使用量 2,819.833枚 (月平均値)	2018年度基準値の2% (56.397枚)削減 2,763.436枚	2018年度基準値の3% (84.595枚)削減 2,735.24枚
4. 廃棄物の削減と リサイクル率の向上	2018年度総廃棄物量 4,029.804Kg (月平均値)	2018年度基準値の2% (80.596Kg)削減 3,949.208Kg	2018年度基準値の3% (120.894Kg)削減 3,908.91Kg
	廃棄物リサイクル率の 向上 96.605%	2018年度基準値の0.2% (96.805%)	2018年度基準値の0.3% (96.905%)
5. 水資源使用量の削減	年間水資源総使用量 14.232m3 /従業員当たり	2018年度基準値の1% (0.284m3/1人)削減 13.948m3 /従業員当たり	2018年度基準値の3% (0.427m3/1人)削減 13.805m3 /従業員当たり
7. 自動車部品プレス工程の不良品の削減	2018年度不良数(kg) 月11.961Kg	前年度不良重量の 2%	前年度不良重量の 3%
8. 洗浄液の適正管理と在庫及び使用量の管理	-	洗浄液の適正管理 在庫及び使用量の管理	洗浄液の適正管理 在庫及び使用量の管理

※CO₂の削減は漠然としてわかりにくいので、従業員にわかりやすい項目に置き換えております。

※二酸化炭素排出係数 0.523(kg-CO₂/kWh)。

5. 取組み内容と取り組み結果の評価

環境目標に対する達成状況は以下の通りです。

※2020年度目標値は、2018年度(3月～2月)の12ヶ月の平均値を基準とする。

※単位量は、2018年度基準値とする。※水資源使用量は人数当たり、不良率は前年度比とする。

※判定マークは、達成の場合はお日様マーク 未達成の場合は雨マークで判定表示

(削減率5%以内の増加は曇りマーク)

1) 電力使用量の削減

取組項目	具体的な取り組み	活動結果
電気使用量の削減	①生産設備の不要時の電源OFFの実施	○
	②昼休み等、休憩時間の消灯や未使用時の電源OFFの実施	○
	③冷房設備の温度管理の徹底(28℃に設定)	○
	④空調機フィルターの定期清掃の実施	○

取組項目	2020年度(目標値)	2020年度(実績)	削減率	判定
電力使用量の削減 (CO2排出量の削減)	① 本社工場 19,015.79KWh(月平均値)	18,439.92KWh(月平均値)	3.12% 減少	
	② プレスステーション 6,242.11KWh(月平均値)	7,013.25KWh(月平均値)	11.00% 増加	
	③ 全社 25,257.86KWh(月平均値)	25,453.17KWh(月平均値)	0.77% 増加	

2020年度年間実績、全社 305,438Kwh(本社工場 221,279Kwh プレスステーション 84,159Kwh)
電気使用量の削減は、本社工場では達成しましたが、プレスステーションは未達成になった為
目標値に対して達成率 99.23%の未達成になりました。

2) 燃料使用量の削減

取組項目	具体的な取り組み	活動結果
燃料使用量の削減	①暖房設備の温度管理の徹底(22℃に設定)	○
	②アイドリングストップの実施、ハイブリット化	○
	③「エコドライブのすすめ」を車両に表示	○

取組項目	2020年度(目標値)	2020年度(実績)	削減率	判定
燃料使用量の削減 (CO2排出量の削減)	① 本社工場 195.568L(月平均値)	55.420L(月平均値)	252.86% 減少	
	② プレスステーション 64.548L(月平均値)	80.05L(月平均値)	19.37% 増加	
	③ 全社 260.120L(月平均値)	135.478L(月平均値)	92.00% 減少	

2020年度年間実績、全社 1,625.74L(本社工場 665.09L プレスステーション 960.65L)
燃料使用量の削減は、本社の社用車の削減等が有り、本社の燃料使用量が、減少しました。
目標値に対して達成率 192.00%で達成になりました。

3) OA用紙使用量の削減

取組項目	具体的な取り組み	活動結果
OA用紙使用量の削減	①社内文書の裏紙使用の徹底	○
	②複数枚コピーの場合、両面コピー等を推進	○
	③情報のペーパーレス化、Eメール等を使用しコピー配布を減らす	○
	④ポスター、カレンダーの裏紙利用	○

取組項目	2020年度(目標値)	2020年度(実績)	削減率	判定
OA用紙使用量の削減	① 本社工場 1,844.93枚(月平均値)	1,708.50枚(月平均値)	7.99% 減少	
	② プレスステーション 918.510枚(月平均値)	1,430.08枚(月平均値)	35.77% 増加	
	③ 全社 2,763.436枚(月平均値)	3,138.58枚(月平均値)	11.95% 増加	

2020年度年間実績、全社 37,663 枚(本社工場 20,502 枚 プレスステーション 17,161 枚)
OA用紙使用量の削減は、新規見積案件・新規社内文書等が増え使用枚数が増加した。
プレスステーション使用量増加した為、**達成率 88.05%の未達成**になりました。

4) 廃棄物の削減とリサイクル率の向上

取組項目	具体的な取り組み	活動結果
廃棄物の削減	①分別の徹底	○
	②消費資材の削減(再生利用)	○

取組項目	2020年度(目標値)	2020年度(実績)	削減率	判定
廃棄物の削減	①本社工場 837.276Kg(月平均値)	445.90Kg(月平均値)	87.77% 減少	
	② プレスステーション 3,111.93Kg(月平均値)	2,577.40Kg(月平均値)	20.74% 減少	
	③ 全社 3,949.208Kg(月平均値)	3,023.292Kg(月平均値)	30.63% 減少	

2020年度年間実績、全社36,279.5Kg(本社工場 5,351Kg プレスステーション 30,929Kg)

取組項目	2020年度(目標値)	2020年度(実績)	達成率	判定
リサイクル率の向上	①本社工場 91.369%(月平均値)	92.455%(月平均値)	101.19% 達成	
	② プレスステーション 98.268%(月平均値)	98.491%(月平均値)	100.23% 達成	
	③ 全社 96.805%(月平均値)	97.601%(月平均値)	100.82% 達成	

廃棄物の削減、リサイクル率の向上共、目標値に対して**達成**しております。

5) 水資源使用量の削減

取組項目	具体的な取り組み	活動結果
水資源使用量の削減	①節水シール等の表示	○
	②蛇口の水漏れ、メーターの確認	△
	③社用車洗車の削減	○
	③節水コマ等の使用	○

取組項目	2020年度(目標値)	2020年度(実績)	削減率	判定
水資源使用量の削減	① 本社工場 13.385m3/人数(1.115月)	12.120m3/人数(1.010月)	10.30% 削減	
	② プレスステーション 14.524m3/人数(1.210月)	10.932m3/人数(0.911月)	32.84% 削減	
	③ 全社 13.947m3/人数(1.162月)	11.508m3/人数(0.959月)	21.22% 削減	

2020 年度年間実績、全社 185.0m3(本社工場 93.0m3 プレスステーション 92.0m3)

水資源使用量の削減は、目標に対して達成率 121.22%で達成となりました。

6) 自動車部品不良率の削減

取組項目	具体的な取り組み	活動結果
自動車部品不良率 の削減	①データ収集と削減に向けた取り組み	○
	②不良原因の追及と対策・フォロー	○

取組項目	2019年度(目標値)	2019年度(実績)	削減率	判定
自動車部品不良率 の削減	プレスステーション 110.156 Kg(月9.105Kg)	109.260 Kg(月 9.367Kg)	0.83% 減少	

自動車部品不良率の削減は、目標に対して達成率 100.83%で達成となりました。

6. 環境保全取組実施率の向上

3月に実施した「環境への取組の自己チェック」の結果から、点数の低い項目及び取組み安い項目から活動計画を策定し、その計画に基づいて活動を実施しております。

① 工場周辺の清掃(4月)



② 刈払い(年2回 6月・8月) 美化運動



③ 従業員への教育

教育については、全体会議でのエコアクション21への取り組みについての説明、及び社長・各部署の所属長による指導・看板・指標などの掲示による意識向上を実施してきました。

④ その他

当社内出入り業者に対して、アイドリングストップのお願い要請と工場入口に「アイドリングストップ」の表示を実施している。

この環境活動レポートを社内に常備し外部に公開している。

7. 環境関連法規への違反、訴訟等、過去3年間の有無

当社に関連する主な法規制は下表の通りである。

また、関連法規制の遵守状況確認を毎年1回実施しており、違反はありませんでした。

また、地域住民からのクレームもありませんでした。同様に関係機関及び訴訟等もありませんでした。

主な適用法規	当社の対応	遵守状況
廃棄物処理法 環境基本法 岩手県環境の保全及び 創造に関する基本条例 岩手県地域社会の形成に関する 条例 水銀による環境の汚染の防止 に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の削減 ・廃棄物の適正処置の確保 ・産業廃棄物保管基準遵守 ・産業廃棄物処理委託基準の遵守 ・産業廃棄物管理票の管理義務 ・当該産業廃棄物の処分の状況を1年に1回以上実 地に確認 ・水銀使用製品が廃棄物となった場合の適正な回収 	遵守確認済
労働安全衛生法 PRTR法	<ul style="list-style-type: none"> ・有機溶剤使用時の作業/準遵守 ・特定化学物質の管理 	遵守確認済
消防法 火災予防条例	<ul style="list-style-type: none"> ・少量危険物貯蔵所設置の届出 ・基準在庫管理 	遵守確認済
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽の届出 ・清掃、点検及び法定検査 	遵守確認済
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を所有する全ての管理者が行う「簡易 点検」 	遵守確認済
道路運送車両法	<ul style="list-style-type: none"> ・所有車両の法定点検、日常管理 ・法定速度遵守 	遵守確認済
花巻市公害防止協定	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止対策 ・水質汚濁防止対策 ・騒音及び振動防止対策 ・悪臭防止対策 ・土壌汚染及び地盤沈下防止対策 	遵守確認済
花巻市下水道条例	排水設備等の工事完了 検査	遵守確認済

8. 代表者による全体評価と見直し結果

2020年3月から2021年2月までの当社の環境経営活動の結果に関するデータを環境責任者より報告を受けました。電気量の削減、OA用紙の削減、2点かは目標に届かず残念な結果となったが、今後も前向きに継続して取組を進めていくことが大切であるとする。環境経営方針 環境経営システムの変更は行いません。2021年度は、ガソリン・軽油使用量の目標値と不良品の削減の目標値の見直しを行い取組を進めます。

9. 次年度の取り組み内容

2021年度から目標値は、以下のように取り組みます。

網掛けの部分については特に重点項目として取組を行う。

※廃棄物の達成率は95%以上で達成したものとする。

取組み項目	環 境 目 標		実 施 項 目
	2018年度の1%基準値と単位	2021年度目標(中期目標)	
1. 電気使用量の削減	2018年度電気使用量 25,773.33Kwh(月平均値)	2018年度基準値の3%(773,200Kwh)削減 25,000.13Kwh	①未使用時の電気消灯の徹底 ②電力不要時の負荷遮断 ③節電ツール等の表示 ④空調温度管理
2. 燃料使用量の削減 (2018年度基準値見直し)	2018年度営業車燃料 (ガソリンの削減) 176,950L(月平均値)	2018年度基準値の3%(5,309L)削減 171,642L	①ドライバースタッフの徹底 ②車両の燃料使用量のチェック ③「エコドライブのすすめ」を車両に掲示
3. OA用紙使用量の削減	2018年度OA用紙使用量 2,819,833枚(月平均値)	2018年度基準値の3%(84,593枚)削減 2,735,24枚	①両面コピーの徹底 ②裏面利用の徹底 ③不要不急コピーの廃止
4. 廃棄物の削減と リサイクル率の向上	2018年度総廃棄物量 4,029,804Kg(月平均値)	2018年度基準値の3%(120,894Kg)削減 3,908.91Kg	①消費資材(潤滑油・切削油・オイル類)のムダの削減 ②分別の徹底 ③両面コピー・裏紙利用の徹底
	廃棄物リサイクル率の向上 96.605%	2018年度基準値の0.3% (96.905%)	①ウエス・軍手の再利用 ②分別別に再生利用ルート改善 ③リサイクル化の検討・実施
5. 水資源使用量の削減	年間水資源総使用量 14,232m3/従業員当たり	2018年度基準値の3%(0.427m3/1人)削減 13,805m3/従業員当たり	①定期的なメータの確認 ②蛇口の水滴れ点検・保全
7. 自動車部品プレス工程の不 良品の削減 (2018年度比に変更)	2018年度不良数(kg) 143,532Kg(月11,961Kg)	2018年度不良重量の3% 月11,602Kg	①不良原因の追及と対策・フォロー
8. 洗浄液の適正管理と在庫及び使用量の 管理	-	洗浄液の適正管理 在庫及び使用量の管理	①使用現場の日常点検 ②在庫管理(台帳) ③使用量管理(台帳)